

## 第32期第2回理事会議事録

日時：2002年10月9日（水）18時00分～20時15分

会場：北海道大学学術交流会館 第4会議室

出席者：廣田，古川，伊藤，岩坂，岩崎，岩嶋，大西，勝山，神沢，木田，近藤，住，田中，坪田，中澤，藤部，牧原，萬納寺，村松，以上19名。

その他の出席者：遊馬，石渡（北海道大学），渡辺（札幌管区气象台）（以上大会実行委員），館（学会事務局），以上4名

議事に先立って，廣田理事長から，秋季大会を担当した北海道支部に対して感謝の意が表明された。

議事：

1. 2003年度日本気象学会秋季大会の担当機関について  
東北支部が担当することを確認した。  
2003年度春季大会の大会委員長は，木村富士男教授（筑波大学）が担当することが報告された。
2. 地方支部の運営のあり方  
秋季大会の開催，会員のための研究集会，一般向

けの気象講演会などの支部活動に関して，運営や経費などの面から支部活動の問題点を議論した。

3. 大会参加費について  
2003年つくば春季大会の4日間開催は試行であることを確認した。
4. 第32期評議員会の議題と人選について  
第3回常任理事会で選んだ候補者が報告された。
5. 2003年度事業計画（案）について  
今後内容を改訂していくこととする。
6. IUGG 2003の現状報告（募金）について  
企業に募金をお願いするほかに，気象学会員などの個人献金に頼らざるを得ない状況であることが説明された。
7. 日中韓の学会交流について  
9月に上海で日中韓3学会の打ち合わせが行われた。3学会とも交流の趣旨に賛同し，覚え書きを交換したことが報告された。

## 第32期第3回常任理事会議事録

日時：2002年10月9日（水）17時00分～18時00分

会場：北海道大学学術交流会館 第4会議室

出席者：廣田，古川，勝山，神沢，木田，近藤，住，田中，坪田，藤部，萬納寺，以上11名。

その他の出席者：館（学会事務局）

議事：

1. 第32期第2回常任理事会議事録の確認
2. 各委員会の報告  
庶務…転載許可 1件，天気に掲載された図の利用，天気30巻 P. 256第1図を日本農業気象学会中国・四国支部刊行の「中国・四国の農業気象」へ転載  
• 公益法人ホームページ開設状況調査  
文部科学省を通じた総務省の調査の中に，定款，会計，事業内容などをホームページに掲載しているかどうかの設問があった。気象学会のホームページはそのような項目として掲示していないが，一般にこのような情報は公開されるべきという方向であるので，公開す

るのに不適当な項目を除いて公開することとした。

気象学会のトップページから，すでに「天気」に掲載している総会資料などのページにリンクすることとし，電子情報委員会が事務局からの担当個所の指示によって作業を行う。

- 2003年 IUGG 総会の組織委員会について  
組織委員会が新組織に移行した。
- 気象研究ノート書店販売に関する取り扱い  
気象研究ノートの印刷担当者であり，書籍取り次ぎ業者との定期的取引関係を持つユニバーサルアカデミープレス（UAP）と書店取り扱いの調整を行った。
- 平成14年度「公益法人概況調査」の実施について（提出期限：10月10日）文部科学省研究振興局学術研究助成課研究成果公開促進係宛提出。提出資料（1）～3）：総務省の調査，4）～9）：文部科学省の調査）は以下の通り。  
1）平成14年度公益法人概況調査

## ① 平成14年度公益法人個別調査票

## ② 「公益法人の設立許可について」の実施状況調査

- 2) 公益法人ホームページ開設状況調査
- 3) 平成14年度公益信託概況調査
- 4) 公益法人調査票 (含代表者略歴書)
- 5) 内部留保に関する調査
- 6) 学会法人の登録・会員状況等調査
- 7) 日本学術会議の第19期登録状況調査
- 8) 一定規模以上の法人の外部監査に関する調査
- 9) 補助金等, 委託費の交付状況調査

- ・ 秋季大会開催に要する経費等の交付について  
北海道支部宛  
会場費及び運営費

2,435,000円 (9月6日)

理事会費 50,000円 (10月2日)

- ・ 平成15年度科研費補助金 (科学研究費, 研究成果公開促進費) の公募について  
各支部へ周知
- ・ 平成14年度「東レ科学技術研究助成候補者」  
を気象学会より1名推薦
- ・ 著作権著作権協議会, 学術著作権協議会から  
著作権料が分配された。

会計…2002年9月分の収支報告

天気…Vol. 49 No. 10 (2002年10月号) の掲載記事と  
Vol. 49 No. 11 (2002年11月号) 掲載予定記事

の報告。

気象集誌…若手の研究者からの集誌への投稿を促進  
するため, 集誌編集委員が大会発表の中から  
優れた発表を選び, 顕彰するというアイデア  
がある。

講演企画…2003年春季大会の参加費で4日目の当日  
参加は半額とすることが第2回常任理事会で  
決定されたが, これは私費の場合に限ること  
とする。

各賞…学会賞, 藤原賞とも, 10月末に候補者推薦を  
締め切るが, まだ新たな候補者推薦がない。  
国際学術交流…今年前半は旅費補助の申請がなかつ  
た。

- ・ 9月に上海で日中韓3学会の打ち合わせが行  
われた。3学会とも交流の趣旨に賛同し, 覚  
え書きを交換したことが報告された。

電子情報…2002年9月1~30日の気象学会ホーム  
ページのアクセス状況 (53,573件)

- ・ メイリングリスト配信記録: 9月分 (0件)

## 3. 会員の新規加入等について

新入会員9名を承認, 退会5名, 10月7日現在,  
会員数4,496名 (内, 通常会員4,022名)。

## 4. 第32期評議員会の議題と人選について

第32期第2回常任理事会で示された方針に従い,  
8人の候補者が挙げられた。

## 5. 2003年度事業計画 (案) について

今後内容を改訂していくこととする。

## 2003年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集

日本気象学会は, 研究費・研究環境に恵まれない  
方々の研究・調査を奨励するために, 「日本気象学会  
奨励金」制度を1970年に設けました。その後, 小・  
中・高等学校で地学教育に携わっている先生方のな  
かで, 特に実践的な気象教育を進めている方々も奨  
励するように, 選考範囲を拡げました。さらに1998  
年には, 「奨励金」を表彰に重点を移した「奨励賞」と  
改め, 引き続き毎回3件程度の表彰をしております。

奨励賞受賞候補者推薦委員会は, 受賞者選定規定  
に基づいて, 候補者を理事会に推薦します。つきま  
しては, 広く候補者を募集しますので, 次の要領に

よって2003年度の受賞候補者をご推薦下さい。自薦  
も歓迎します。なお, 日本地学教育学会にも推薦募  
集案内の通知を依頼しています。

2002年12月

## 記

締切: 2003年2月28日 (金)

送付先: 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4  
気象庁内日本気象学会事務局気付  
奨励賞受賞候補者推薦委員会

用紙: A4判縦, 横書き

推薦書および添付資料